

KHKからの お知らせ

「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」の開催について



危険物施設における保安設備等への新技術の活用を目的に、「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」（第5回）の **WEB 開催** について、お知らせします。

1 概要

近年、様々な分野で監視カメラ技術、ドローン技術、IoT 技術等の新たな技術が活用されています。

今後、危険物施設においても、これらの新技術を活用した保安設備等の導入や普及が見込まれることから、人の目に替わる点検手段、データを用いた危険予兆など、大規模危険物施設等における維持管理や災害早期発見についての方策として、これらの新技術を活用した保安設備等について意見交換を図ります。

2 実施内容

日揮株式会社 「ファストデジタルツインで既設プラントの DX を加速する INTEGRANCE VR」
メーカーによるプレゼンテーション（約 50 分）、フリートークの時間（約 1 時間）

3 開催日時

日 時：令和4年6月17日（金） 14時～16時

4 参加・傍聴方法

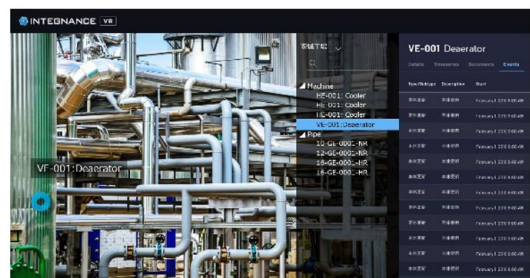
開催方法：WEB 開催（Cisco Webex Meetings）

参加費：無料

弊社ウェブサイトの申込みフォームから必要事項入力の上、
お申込み下さい。招待メールを後日送付させていただきます。

「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」申込みフォームはこちら

<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=lh-pcobt-66390289cec1b87773d560a50a260b32>



<https://www.jgc.com/jp/news/2021/20211005.html>
（日揮ホールディングス株式会社のホームページより）

5 過去の事例紹介

令和元年度から研究会を立ち上げ、4回開催しました。

第1回：「ドローンを使用した屋外タンク貯蔵所の側板板厚測定等」について

TERRA DRONE 株式会社

第2回：「3D 保安高度化データプラットフォームとバーチャルプラント」について

千代田化工建設株式会社

第3回：「赤外線カメラによるガス監視システム」について

コニカミノルタ株式会社

第4回：自動走行ロボットを利用した監視・点検について

— プラント自動巡回点検防爆ロボット “EX ROVR” をご紹介します —

三菱重工業株式会社

発表内容等の詳細についてはこちら <http://www.khk-syoubou.or.jp/guide/research.html#ep01>

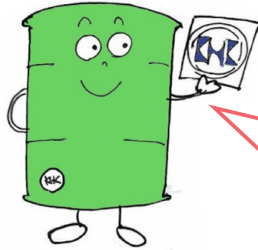
以下は前回実施時の参加・傍聴者となります。

全参加者数 127 名

内訳：消防関係機関（13 消防機関 19 名）、事業所関係（55 事業所 95 名）、その他（13 名）

6 その他

WEB 開催のため、どなたでも参加・傍聴可能ですが、既定の人員を超えた場合等、調整させていただく場合がございます。



【お問い合わせ先】

危険物保安技術協会 企画部企画課

TEL 03-3436-2353 / FAX 03-3436-2251

E-mail kikaku@khk-syoubou.or.jp